

令和4年度第1回南相馬市地域協議会合同会議 会議録

1 日 時 令和4年4月19日(火)
午後1時30分～3時00分
2 場 所 原町生涯学習センター 集会室

●小高区地域協議会委員数：15人

【出席委員名 11人】

会長	林 勝典	委員	小牛田 一男
副会長	阿部 貞康	委員	末 芳治
委員	小林 友子	委員	飯塚 宏
委員	本田 博信	委員	杉 重典
委員	西山 喜代子	委員	渡邊 静子
委員	志賀 由紀夫		

【欠席委員 4人】

委員	末永 義人	委員	今村 秀身
委員	堀内 洋伯	委員	半谷 恵美子

●鹿島区地域協議会委員数：13人

【出席委員名 9人】

会長	草野 繁春	委員	渡部 実
副会長	草野 禎夫	委員	今野 秀幸
委員	引地 友子	委員	長澤 初男
委員	太田 真樹子	委員	佐藤 清樹
委員	服部 隆男		

【欠席委員 4人】

委員	高野 邦弘	委員	愛宕 留美子
委員	平 仁一	委員	菅野 由美子

●原町区地域協議会委員数：15人

【出席委員名 11人】

会 長 平間 勝成
副会長 本間 健一
委 員 奥村 健郎
委 員 村上 勇一
委 員 志賀 ゆかり
委 員 田中 章広

委 員 波田野 由美
委 員 貝塚 大暉
委 員 藤原 ヒロ子
委 員 伏見 順栄
委 員 鈴木 洋一

【欠席委員 4人】

委 員 齋藤 健一
委 員 半谷 眞知子

委 員 小野 幸枝
委 員 後藤 悦宏

●南相馬市職員【出席職員 37人】

南相馬市長	門馬 和夫
副市長	新田 正英
副市長	常木 孝浩
教育長	大和田 博行
小高区役所長	上野 勝
鹿島区役所長	高野 雅伸
復興企画部長	星 高光
総務部長	小迫 佳行
復興企画部理事	涌井 秀之
市民生活部長	佐々木 忠
健康福祉部長	岡田 淳一
健康福祉部理事	丸山 光清
こども未来部長	末 永 実
経済部長	横田 美明
経済部理事	森明 修由
経済部理事	土井 義人
建設部長	木幡 藤夫
総合病院事務部長	渡辺 裕
教育委員会事務局長	鎌田 由光
財政課長	宝玉 光之
小高区地域振興課長	佐藤 克巳
鹿島区地域振興課長	星 憲
コミュニティ推進課長	庄司 一弘
小高区市民総合サービス課長	高野 真至
鹿島区市民総合サービス課長	菅野 育子
財政係長	村井 洋幸
小高区地域振興課自治振興担当係長	烏中 いずみ
鹿島区地域振興課自治振興担当係長	佐伯 雄一
コミュニティ推進課地域自治振興係長	高野 良
財政課	鉄地川原 覚
財政課	羽山 勇作
小高区地域振興課	大場 優
小高区地域振興課	森 和紀
鹿島区地域振興課	小畑 友里
コミュニティ推進課	渡部 広太
コミュニティ推進課	北原 圭子 (書記)
コミュニティ推進課	長川 由美子

1 開 会

○司会

定刻になりましたので、只今より令和4年度第1回南相馬市地域協議会合同会議を始めさせていただきます。本日の進行を務めさせていただきます原町区地域振興課の庄司と申します。よろしくお願いいたします。

2 委任状交付

○司会

初めに、委員の紹介及び委嘱状の交付を行います。紹介は小高区・鹿島区・原町区の順にそれぞれ行いますので、お名前を呼ばれましたら、恐れ入りますが、その場でご起立くださいますようお願いいたします。なお、欠席の方を含めて紹介させていただきます。

(1) 小高区

まず初めに、小高区地域協議会委員の皆様をご紹介します。

委員一覧（小高区）を読み上げ

小高区地域協議会委員の皆様を代表しまして、林勝典様に、委嘱状を交付いたします。

林委員が市長の前に進み、委嘱状交付

(2) 鹿島区

続きまして、鹿島区地域協議会委員の皆様をご紹介します。

委員一覧（鹿島区）を読み上げ

鹿島区地域協議会委員の皆様を代表しまして、草野禎夫様に、委嘱状を交付いたします。

草野委員が市長の前に進み、委嘱状交付

(3) 原町区

続きまして、原町区地域協議会委員の皆様をご紹介します。

委員一覧（原町区）を読み上げ

原町区地域協議会委員の皆様を代表しまして、平間勝成様に委嘱状を交付いたします。

平間委員が市長の前に進み、委嘱状交付

委員の皆様方には、2年間、ご協力をお願い申し上げます。

3 市長あいさつ

続きまして、市長よりご挨拶を申し上げます。

門馬市長よりあいさつ

4 職員紹介

続きまして、本日の出席職員を紹介いたします。

門馬市長・副市長・教育長・区役所長・部長・課長の順に紹介

5 地域自治区及び地域協議会の概要について

今回、第1回目の地域協議会となりますので、地域自治区及び地域協議会の概要について事務局から説明します

資料に沿って説明

6 各区での議事

続きまして、各区での議事に移ります。議事の進行方法について、事務局から説明願います。

各区会長・副会長の選出方法について説明

その他

各区事務局、令和4年度地域協議会開催日程のお知らせ等の説明

7 議 事

○司会

次第7の議事に入る前に、各区の会長・副会長が決まりましたので、ご紹介いたします。

①小高区地域協議会

会 長 林 勝典 様

副会長 阿部 貞康 様

②鹿島区地域協議会

会 長 草野 繁春 様

副会長 草野 禎夫 様

③原町区地域協議会

会 長 平間 勝成 様

副会長 本間 健一 様

続きまして、議事録署名人の指名に移ります。

小高区は阿部貞康委員、鹿島区は引地友子委員、原町区は奥村健郎委員にお願いします。

なお、本日の出席委員数は、小高区地域協議会は11人、鹿島区地域協議会は9人、原町区地域協議会は11人の出席であり、各区地域協議会とも過半数を超えておりますので、本日の3区合同地域協議会の会議は成立していることを報告いたします。

それでは、次第7の議事に移ります。

議事の進行については、地域自治区の設置に関する協定書の規定により、会長が会議の議長となりますので、開催区である原町区の平間会長、議事の進行をよろしくお願いたします。

①令和4年度一般会計当初予算の概要について

○議長

それでは、報告事項①の「令和4年度南相馬市一般会計当初予算の概要について」を議題といたします。担当課より説明をお願いします。

財政課 資料により説明

○議長

委員の皆様より、今回の報告事項について、事前に質問書のご提出をいただいております。こちらの質問の回答は、委員の皆様のお席にお配りしておりますので、ご確認ください。まずは、事前の質問に対する回答についてご質問をいただき、その後、本日の質問をお受けします。それでは、よろしくお願いたします。

(質疑応答)

○林委員 (小高区)

37ページの、みらいづくり1.8プロジェクトの3項目に、出会い・結婚支援、出産・子育て支援、移住定住・促進とありますが、これを進めていくためには、とにかく働く場所がないとだめです。働く場所の確保はどのような方法でやるのか、説明をお願いします。

○経済部長

働く場所の確保の一番有力な方法として、企業誘致が考えられます。現在、福島ロボットテストフィールドの隣接する敷地に、復興工業団地を設けており、企業の誘導を図っております。現在あります復興工業団地と下太田の工業団地の方は、ほとんど入居が決まってきそうな状況ですので、小高区にある2つの工業団地を整備しながら、企業誘致に尽くしてまいりたいと考えています。これが1点目です。他に、現在若い人たちが社会課題の解決をしたいということで、この地域で起業する、つまり起こす業として自分で事業を創設したいという動きが少なからずあります。そういう方々にしっかりとフィールドを提供すると共に、出来るだけ経営的部分についての支援をしていくことで、新しい職場創りに取り組んでいるところです。

また、併せまして、企業誘致が進んでいるところではありますが、新しく来ていただいた企業と地元で元々あった企業とで協業できる分野がないか取り組んでいるところです。例えば昨年、南相馬市にロケットを製造する企業の事業所ができました。それは、北海道にある事業所で、自分たちでロケットを製造していましたが、台数が増えることにより自分たちだけでは不足をするということで、まず北海道で協業する事業所を探されたそうです。しかし、なかなか見つけられず、南相馬市に辿り着いたという経緯がございます。南相馬市にある地元企業にその事業所がロケットのパーツを実際に発注をかけたところ、想像以上に良い製品が出来たという話をいただいております。こういったことをしっかり進めていくことで、仕事を増やしていくことに精一杯取り組んで参りたいと考えております。

○末委員 (小高区)

子育て世帯に選ばれるまちということで、東北で3位に輝いたということですが、上位の1位と2位がどこか教えてください。また、市では、移住定住を重点目標として推進しているようですが、去年は移住定住者がどの程度いたのか教えてください。

○経済部長

手元に資料がなく記憶で申し訳ありませんが、1位2位は秋田市と鶴岡市ではなかったかと思います。また、去年の移住者の数につきましては資料を調べますので時間

をいただきまして、後ほど回答させていただきます。

○服部委員（鹿島区）

11ページの新規の地域電子回覧板実証事業についてですが、今の年齢構成、高齢世帯の多い中で、実情にマッチしているのか検討はなされているのでしょうか。回覧板でさえうまく回らない状態の中で、電子的なものでうまく網羅できるのか、ちょっと心配です。その点はどのように考えてこの新規事業があがってきたのか教えてください。

○総務部長

質問いただいた地域電子回覧板実証事業ですが、まさしく実証事業ということで、いろいろ試して課題を見つけていくという中身になっております。そもそも問題となっておりますのが、地域コミュニティの中で機能低下が起きているということです。紙で配っている所で、なかなか加入率の少ない所とか、いろいろな課題がありますので、その中の一つの課題解決に向けて、今回まずはデジタル化について実証していこうという考えでおります。なかなか紙の回覧板でも回っていかないという中で本当に大丈夫なのかというご指摘だと思いますが、実証の中でいろいろな課題を見つけながら、どのようなやり方がいいのか考えていきたいという事業になっておりますのでご理解いただきたいと思います。

○服部委員（鹿島区）

実証する前の対象の選定をある程度考えないといけないと思います。やりやすい所や若い人の多い所などでの実証では、本当の実状を把握できないと思います。ですからあまり偏った、作られた実証をすることのないよう、よろしくをお願いします。

○総務部長

ご意見ありがとうございます。今回実証するにあたりまして、各区の行政区長の連絡協議会、区長さんたちと相談しながら有意な実証先を考えていきたいと思います。

○草野繁春委員（鹿島区）

7ページの中の、新規で小高区魅力ある教育推進事業ですが、非常に不透明といたしますか、先行きが見通せない中で人材育成とか非常に大切だと思います。その中で小高区に続いて原町区、鹿島区という話もありますが、具体的にその時期は決まっているのでしょうか。

○教育委員会事務局長

まず今年度、小高区で魅力ある外国語教育、またプログラミング教育を実証した上で、各区に広げるということで具体的に鹿島区は何年から、原町区は何年からと決定

しているわけではありませんが、小高区の状況を良く考察した上で広げていきたいと思えます。

○議長

その他、何かありますか。

○経済部長

先ほど移住者の数について質問がありましたが、2020年度、一昨年となりますが93人という数字です。昨年の移住者の数は、まだはっきりと出てはおりませんが、昨年の7月から県と国とが一緒になって移住を進めているという中で、昨年の7月1日から今年3月1日までの間で102人だったと記憶しておりますので、お答えいたします。

○議長

その他、委員の皆様、事務局から何かございますか。なければ、これを持ちまして本日の議事はすべて終了いたします。スムーズな議事が運営されましたことに対し、各区の委員の皆様に御礼を申し上げ、議長の任を解かせていただきます。ありがとうございました。

○司会

平間会長、ありがとうございました。

8 閉 会

○司会

以上をもちまして、令和4年度第1回南相馬市地域協議会合同会議を閉じさせていただきます。ありがとうございました。

小高区地域協議会長 林 勝典

鹿島区地域協議会長 草野 繁春

原町区地域協議会長 平間 勝成

小高区会議録署名人 岸 野 貞 康

鹿島区会議録署名人 引地 友子

原町区会議録署名人 奥村 健郎